

HBM

HOKKAIDO BUS MAP

道内におけるバス運行頻度の可視化と 観光地情報のマッピング

チーム名: HBM

2021.10.10

背景と目的

- ・観光客の移動手段として、バスが必要ではないか
また、観光におけるバスの利用度を高めたい
→バスの運行情報(本数や頻度)を一元管理、可視化
- ・観光地名とバスの停留所名がリンクしていないことが多い
→観光地の最寄りのバス停を簡単に調べられる様に
- ・乗っているバスの沿線に何があるかわかりにくい
→最寄りにコンビニなどがある停留所を分かりやすく表示

テーマ

- ・様々なデバイスで利用可能なシステムの開発を検討
→ 停留所間の運行頻度や、観光地およびコンビニの位置情報を
可視化・検索可能なWEBアプリケーションの開発

(使用したオープンデータ)

- ・バスの運行頻度

<https://www.harp.lg.jp/opendata/dataset/591.html>

- ・観光地情報

<https://www.harp.lg.jp/opendata/dataset/606.html>

<https://ckan.hoda.jp/dataset/gtfs-data/resource/b9e5c644-23e1-44c3-bad0-4ce364eb6cb6>

- ・コンビニ情報

<https://download.geofabrik.de/asia/japan/hokkaido.html>

開発環境

- Github Pages
- Node.js
- Vue2
- QGIS (geojsonファイルに成形する目的)

その他の情報については以下を参照

<https://github.com/hokkaido-bus-map/hokkaido-bus-map.github.io>

開発の流れ

◎GTFSデータの取得, 成形

- ・オープンデータのバス運行情報・観光地情報を取得しアプリケーションに組み込めるよう成形

◎メインアプリの設計

- ・公開方法の検討
- ・データの取り込み
- ・見た目の調整

◎アイコンの作成

- ・バスとマップがコンセプト
- ・親しみを感じやすいよう, ポップで可愛いデザイン

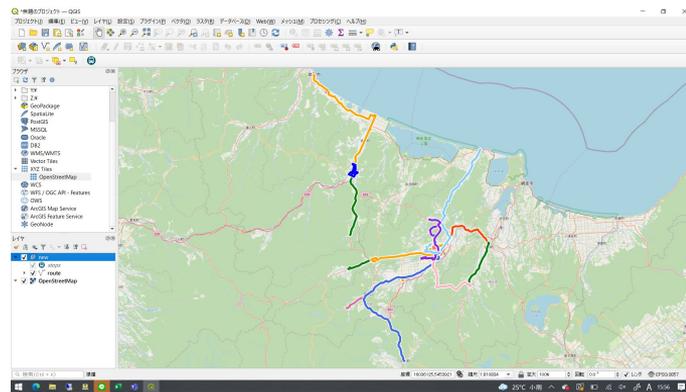


図: 運行情報データの取得, 成形



成果物のデモ・詳細説明



成果物公開サイト: <https://hokkaido-bus-map.github.io/>

振り返り

- ・アイデアソンで出たアイデアを明確に整理できた
- ・各々の役割分担やタスク管理により、スムーズに作業を実施できた
- ・目的として挙げていたものを実現することができた

- ・オープンデータが探しづらい
 - 観光地データがバス情報の中にあった、探し方の工夫が必要？
- ・リンク切れのデータが公開されている
 - 報告を行うなど、オープンデータの効率的な利活用につなげる

今後の展望

- ・全道すべての情報を取得・反映させられなかった
 - オープンデータとして提供されていない事業者をどうするか？
 - オープンデータを直接吸い出して利用できるとより便利に
- ・機能を拡張させることで、観光客以外の人でも使えるようになりそう
 - 時刻表のデータの登録や、停留所名での検索 等
- ・バスの利用者が増えて欲しい
 - 新たな魅力の創造，地球温暖化への配慮 等